

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン ●第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策 ●副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝 ●副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一 ●副SAA——松谷昊吉 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数 会員 75名中 60名

先々週出席率 90.28% (前年同期 90.28%)

今日のお花 キキョウ、ホウズキ

ヴィジター 三条南より 金子六郎さん、鈴木 武さん、池田 繁さん、
田中久作さん

三条北より 落合益夫さん、内藤 修さん、本間建雄美さん

ゲスト 三条郵便局長 平原巖一殿

先週のメイクアップ

7/30 燕へ 近藤雄介さん、岩井数央さん

7/31 東京葛飾へ 渋谷健一さん

8/2 ロータリー財団選考会へ 藤田説量さん

8/3 三条南へ 古沢富雄さん、渡辺勝利さん、藤田紘一さん、渋谷正一さん

8/4 三条北へ 鈴木宗資さん、荻野保和さん

会長挨拶 内山(辰)会長

第一例会でいろいろ行事が込んでおります。今日は御客様として卓話をお願いいたします。平原郵便局長さんをはじめ9名の方においでいただいております。お暑い中ご苦労さまでございます。どうかゆっくりとお過ごし願いたいと思います。

バルセロナ・オリンピックで岩崎恭子さんが金メダル、やわらチャンが銀メダル、有森さんがマラソンで銀メダルと、いずれも見事なこととして、最近バブルははじけたとかPKOだとか、余りパットしたニュースがなかったのですが、彼女たちの活躍でいっぺんに日本中が明るくなったようです。これからの記録も大いに期待したいものだと思っております。

幹事報告 榎本幹事

◎例会変更のお知らせ!

- 燕RC — 8月13日(木) お盆の為休会
- 8月27日(木) 夜の親睦例会 PM7:00~
- 三条南RC — 8月17日(月) お盆の為休会
- 8月31日(月) 納涼例会 PM6:30~ 於 魚作
- 見附RC — 8月13日(木) お盆の為休会
- 8月27日(木) 夏忘れ例会 PM6:30~ 於 大平森林公園
- 巻RC — 8月13日(木) お盆の為休会
- 8月20日(木) 納涼例会 PM7:00~ 於 宝屋
- 三条RC — 8月12日(水) は休会です

◎水原ロータリークラブより

1992~93年度新潟県東部IM開催のご案内がとどいております。

- と き 1992年9月20日(木)
- と ころ ホテル泉慶(月岡温泉)
- 義務出席者 会長、幹事、クラブ奉仕、出席、プログラム、会員増強、
ロータリー情報、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、環境保全、
国際奉仕、ロータリー財団、米山奨学会、RVIAの各委員長、
新会員(1991年9月15日以降入会の会員)
- 登録料 15,000円
- IM負担金 350×会員数

◎栗山ガバナー事務所より 1992~93年度地区大会のご案内

- と き 1992年10月3日(土)~4日(日)
- と ころ 新潟県民会館
- 記念講演 「チャレンジ精神!人間としての生きざま」 三浦雄一郎氏
- 義務出席者 会長、幹事、クラブ奉仕、会員増強、ロータリー情報、ニコニコ、
職業奉仕、社会奉仕、環境保全、高齢者への心づかい、青少年奉仕、
国際奉仕、RVIA、ロータリー財団、米山奨学 15名

※義務出席者で出席不能の方は代理を必ず出して下さい。

ニコニコBOX ¥17,000 8月5日分

- 田中久作さん(南RC) 前年度は渡辺前会長より大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 平原(二)さん 今日のごゲスト郵便局長さんが同姓でおられますので歓迎申し上げます。
- 近藤さん 今日のごゲスト三条郵便局長平原さんを歓迎して。
- 荻根沢さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。
バルセロナオリンピック日本勢、只今金メダル3個。
- 内山(辰)さん バルセロナオリンピックで日本選手が大奮闘しています。今後の記録更新とメダルを期待します。
- 榎本さん 14歳の日本娘がオリンピック水泳で金メダル。おめでとう。
- 菊池さん 昨日、ミュージカル「ミス・サイゴン」を観てきました。自分がアジア人だということを今さらながら深く感じました。
- 鈴木さん 今年の夏祭は3日間共晴天の様です。有難い事です。
- 渡辺(惣)さん 昨夜の民謡流しに参加出来ました。これで25年連続です。
- 渡辺(喜)さん 昨日、三条夏まつり民謡流しに参加し、一年ぶりに楽しい思いをさせてもらいました。
- 捧さん 久しぶりに大勢の皆さんの元気な顔に接しました。
- 林さん 先週私用にて欠席させていただきました。
- 渋谷(正)さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。
- 小林(敬)さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。よいことがありますように……。
- 古澤さん 三条夏まつり、本日は五十嵐川の行事、そして明日は全国17選の一つに数えられた大花火大会です。晴天を願って。

委員会報告

●出席委員会 岩井委員長

出席委員長になったばかりに、ホームクラブ欠席して、他クラブにメイク・アップしております。先程グラフ見ましたら皆様方の出席状況は良好であるとのこと、厚くお礼申し上げます。若干の方が……でありますので、宜しくお願い致します。

卓話 最近の郵便事情

三条郵便局長 平原徹一殿

只今ご紹介いただきました三条郵便局長の平原でございます。家は西蒲原の吉田にあります。昭和27年に郵政省に採用になりまして四十年間、燕を振り出しに、新潟、新発田、松本、新津を経て昨年の六月から三条に参りました。今日はお招きをいただきまして、「最近の郵便事情」というテーマでお話させていただきますが、皆様の余りお知りになっておられないことや、最近の三条の郵便事情をお話し出来ればと思っております。

まず懺悔とお詫びなんです、十数年前に年賀状を配達しないという事件を引き起こしました。その後組合員も反省致しまして全国的にはおおむね改善されたのですが、三条郵便局ではその後も尾を引きまして、つい最近まで、一日の内に未だ配達が終わらないという失態が続いておりました。私が当地に着任するに当たりまして、「絶対にその日の内に郵便物を配達するように」と強く上局から命を受けて参りました。今のところはうまくいっております。ただなかなか直らないのは誤配達の問題です。これはきちんと注意して配ればと思われるんですが、永年の職員の性格、職場風土というものは一朝一夕に直るものでもありません。しかし何とか直すべく努力をしておるところです。誤配達もあろうかと思いますが、しばしのお時間と御寛容をお願い致します。

最近各新聞紙面に郵政省の三事業の決算報告が載っておりました。郵便事業は11年ぶりに赤字になり、早晚料金の改定が検討されるはずだという記事でございました。173億円の赤字でございました。14年前に最高の累積赤字を抱えました時が2,400億円でした。その後赤字解消に取り組んできたわけでございます。そしてその後10年間黒字を続けてきたのですが、昨年度25億円の黒字ということで、黒字幅が狭まりまして危機感を持っていたのでありますが、今年の郵便事業は173億円の赤字ということでございます。

郵便局は郵便の他に、郵便貯金、簡易保険・年金保険の事業に取り組んでおります。こちらの二つの方は順調に黒字経営です。もっとも国のやっている郵便貯金事業が赤字を出したのでは、第二の予算ともいわれております財政投融资計画にも響きますので、堅実経



営に努めておるのですが、郵便貯金の方は一般勘定が6,504億円の利益でございます。また金融自由化対策の特別勘定というのがございまして、こちらが約500億円の利益でございます。簡易保険におきましては、本来御客様に戻すわけなんです、剰余金として1兆1,355億円ということになっております。

先般の新聞でも、この簡易保険については有価証券の運用を考えてはどうかという、郵政省事務局案に対して、当地出身の渡辺郵政大臣が「国民の大事なものをそういうものに当てて、損失を出したら……」と反対されたということがございました。最近の決算では、このように郵便が赤字で、貯金と保険が黒字ということになっています。

郵便事業は利用が少なくなって赤字に転じたのかということ、決してそうではないのです。資料を御覧いただきたいのですが、普通の封筒は100億通を突破しておりますし、葉書その他を含めると223億通ということでございます。この数は世界三位ということになっております。また小包、レタックスともに年々増えております。そこで広い局舎が必要になり、新築・増築。そういう費用を含みますと、日経紙では5,000億円の赤字と出ましたけれども、そういう意味でございます。

問題の値上げの件でございますが、郵政省では普通の手紙等はそうそう赤字幅が増えていないのでそれはそのままにしておいて、赤字幅の大きい郵便小包について今秋値上げをお願いしようかということになっております。その上げ幅について今検討に入っているとことだということです。

ご承知の通り郵便事情、十数年前に比べまして、随分さま変わりしております。郵便と言いますと、手紙、小包が代表的なものですけれども、最近「ふるさと小包」と申しまして、地域の産業にも一躍買おうということで、全国版にカタログを発行しております。全国の特産品を皆様にお届けいたしております。今までの待っている姿勢から積極的経営姿勢への表われだと思っております。ちなみに人気商品No.1は北海道のサケ、山形のサクランボ等でありまして、新潟の笹ダンゴは全国10位にも入っておりません。PR不足かなと思っております。

また普通郵便にもいろいろな商品がございまして、ダイレクトメールやらにご利用いただきたいと思ひまして大量の郵便物には割引の制度が導入されております。既にご存知の市内特別割引の他に、同じ郵便を一度に3,000通以上出される場合の割引（広告郵便）や、郵便小包につきましても10個以上で20%引き100以上で25%。300個以上で30%引きの割引制度がございまして。またカタログ小包というものもございまして。書籍小包にも割引制度がございまして。詳しくは窓口でご相談いただければ幸いです。

国際的には国際ビジネス郵便がございまして。早くて、割安です。三条市内でも既に55社のご利用をいただいております。まだご存知のない方もおいでになるので、今後増えるのではないかと考えております。

またレタックスというものがございます。レタックスというものは手紙とファックスを合わせたようなものであります。二種類ありまして、字数に関係なく510円ということになっております。特に急ぎの場合などには最適かと思えます。

遅ればせながら、小包部門でも民間宅配便と同じようにバーコード・システムを導入致しております。これは郵便局ならではのようですが、受け取った時に返信用の葉書が入れてあることもメリットかと思えます。

大雑把な郵便事情の説明ですが、私ども切手を売るのが第一義的な商売でございます。その意味でここに切手帳がございます。3,250円なのですが、これは額面だけの値段でございます。海外のお土産に最適で喜ばれております。何かの機会にご利用下さい。

このように郵便局も大きく変わろうとしております。それに相応しい職員作りをしなければならぬと、私どもも取り組んでおります。配達にあたっては、「〇〇さん郵便です」と、書留や小包の受領書をいただいたら「ありがとうございました。またお願い致します」と言えるように指導致しております。残念ながら未だまだ不徹底ですが、今後努力していきたいと思っております。

個人の通信の秘密を預かっているという、他に掛け替えのない独占事業でございます。誇りを持っていきたいと思えます。皆様方からかわいがっていただける郵便局を目指して頑張りますので、今後ともご指導いただきたいと思いますと思っております。

8月12日例会 休会

8月19日例会 クラブアッセンブリー

8月26日例会 卓話 三条市勤労青少年ホーム 館長 外山正子殿
